



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年1月26日

上場会社名 京都きもの友禪株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7615 URL <http://www.kyotokimonoyuzen.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 服部 雅親
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長兼経営企画部長 (氏名) 佐野 利之 (TEL) 03-3639-9191
 四半期報告書提出予定日 平成24年2月3日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績 (平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	12,851	3.2	2,125	48.5	2,166	48.8	1,244	54.1
23年3月期第3四半期	12,451	3.7	1,430	9.4	1,456	8.3	807	9.1

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 1,245百万円(54.4%) 23年3月期第3四半期 806百万円(— %)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	85.00	—
23年3月期第3四半期	44.62	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭	円 銭	
24年3月期第3四半期	18,987	—	10,713	—	56.4	731.51	—	
23年3月期	17,791	—	10,083	—	56.7	688.50	—	

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 10,713百万円 23年3月期 10,083百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	12.00	—	30.00	42.00
24年3月期	—	12.00	—		
24年3月期(予想)				30.00	42.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想 (平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	17,600	2.5	2,848	27.6	2,885	29.0	1,660	36.1	113.34	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	24年3月期 3 Q	17,498,200株	23年3月期	18,498,200株
② 期末自己株式数	24年3月期 3 Q	2,852,793株	23年3月期	3,852,411株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	24年3月期 3 Q	14,645,651株	23年3月期 3 Q	18,100,623株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	P. 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
3. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 継続企業の前提に関する注記	P. 8
(4) セグメント情報等	P. 8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災により停滞していた経済活動は回復しつつあるものの、欧州の金融不安等に伴い円高・株安傾向が進行するなど、先行きは引き続き不透明な状況で推移しております。

また、呉服業界におきましても、消費マインドの停滞により、引き続き厳しい状況にあるものと考えられます。

このようななか、当社グループでは全社的にコストの見直しを図るとともに、顧客とより深い信頼関係を築くためのフォロー体制を強化する取り組みを推進してまいりました。当社グループにおける各事業部門別の状況は次のとおりであります。

〔和装関連事業〕

「振袖」販売については、来店者数が増加し、また平均単価も前年同期比微増となったため、受注高は前年同期比4.1%増となりました。また、既存顧客を対象とした「一般呉服」等の受注高についても、前年同期比0.2%増となりました。

以上により、和装関連事業の受注高は、前年同期比2.0%増の12,455百万円となり、第3四半期連結累計期間における受注高としては過去最高額となりました。また売上高（出荷高）については、前期末時点における受注残高が増加していたこともあり、3.0%増の12,424百万円となりました。

利益面においては、粗利益率は前年同期と比べ0.6ポイント上昇し64.4%となりました。販売費及び一般管理費については、全般的なコストの効率化を行ったなか、売上高が増加したため、対売上高比では前年同期と比べ4.2ポイント下回る比率となりました。この結果、和装関連事業の営業利益は54.9%増の1,804百万円となりました。

〔金融サービス事業〕

金融サービス事業については、和装関連事業の受注高の増加に伴って、取扱高が着実に増加しており、売上高は前年同期比16.3%増の427百万円、営業利益は14.8%増の328百万円となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の連結業績は、売上高は前年同期に比べ3.2%増の12,851百万円、営業利益は48.5%増の2,125百万円、経常利益は48.8%増の2,166百万円、四半期純利益は54.1%増の1,244百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて1.2%増加し、13,140百万円となりました。これは、現金及び預金が856百万円、割賦売掛金が348百万円それぞれ増加し、有価証券が1,199百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて21.6%増加し、5,847百万円となりました。これは、投資有価証券が1,129百万円増加したことなどによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて6.7%増加し、18,987百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて7.5%増加し、8,118百万円となりました。これは、買掛金が188百万円、割賦未実現利益が185百万円それぞれ増加し、短期借入金が300百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて0.6%増加し、155百万円となりました。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて7.4%増加し、8,274百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて6.2%増加し、10,713百万円となりました。これは、自己株式の消却等により自己株式が865百万円減少したこと及び利益剰余金が236百万円減少したことなどによります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績見通しにつきましては、概ね計画どおりに推移していることから、平成23年10月26日に発表した業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,404,518	3,260,537
売掛金	35,480	20,848
割賦売掛金	5,400,856	5,749,258
有価証券	2,766,041	1,566,294
商品及び製品	1,899,980	1,968,510
原材料及び貯蔵品	40,858	41,743
その他	436,585	533,177
流動資産合計	12,984,321	13,140,371
固定資産		
有形固定資産		
土地	2,391,420	2,390,767
その他(純額)	764,985	701,187
有形固定資産合計	3,156,405	3,091,954
無形固定資産		
	25,493	20,667
投資その他の資産		
投資有価証券	753,219	1,882,675
敷金及び保証金	781,149	775,167
その他	92,481	76,871
貸倒引当金	△2,000	—
投資その他の資産合計	1,624,850	2,734,713
固定資産合計	4,806,749	5,847,336
資産合計	17,791,071	18,987,707

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	385,816	574,800
短期借入金	300,000	—
未払法人税等	424,371	475,919
前受金	1,125,141	1,235,198
預り金	3,330,344	3,477,993
賞与引当金	255,000	127,000
役員賞与引当金	6,200	—
販売促進引当金	134,980	311,100
割賦未実現利益	815,721	1,001,184
資産除去債務	68,491	69,111
その他	706,676	846,449
流動負債合計	7,552,743	8,118,757
固定負債		
長期未払金	6,540	6,540
資産除去債務	148,021	148,628
繰延税金負債	164	524
固定負債合計	154,726	155,693
負債合計	7,707,469	8,274,450
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,215,949	1,215,949
資本剰余金	1,708,259	1,708,256
利益剰余金	10,498,765	10,262,541
自己株式	△3,340,015	△2,474,357
株主資本合計	10,082,958	10,712,388
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	643	868
その他の包括利益累計額合計	643	868
純資産合計	10,083,602	10,713,257
負債純資産合計	17,791,071	18,987,707

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	12,451,281	12,851,830
売上原価	4,479,223	4,548,401
売上総利益	7,972,057	8,303,429
販売費及び一般管理費	6,541,264	6,178,361
営業利益	1,430,793	2,125,067
営業外収益		
受取利息	7,655	4,945
信販取次手数料	15,848	27,325
雑収入	12,302	11,624
営業外収益合計	35,806	43,895
営業外費用		
支払利息	1,210	342
投資事業組合運用損	2,325	—
雑損失	6,907	2,505
営業外費用合計	10,443	2,848
経常利益	1,456,156	2,166,114
特別利益		
貸倒引当金戻入額	1,727	—
関係会社株式売却益	19,743	—
特別利益合計	21,471	—
特別損失		
災害による損失	—	7,084
固定資産除却損	6,385	1,184
賃貸借契約解約損	3,396	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	156,708	—
特別損失合計	166,490	8,269
税金等調整前四半期純利益	1,311,137	2,157,844
法人税、住民税及び事業税	568,346	913,803
法人税等調整額	△64,670	△852
法人税等合計	503,675	912,950
少数株主損益調整前四半期純利益	807,461	1,244,894
少数株主損失(△)	△237	—
四半期純利益	807,699	1,244,894

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	807,461	1,244,894
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,241	224
その他の包括利益合計	△1,241	224
四半期包括利益	806,220	1,245,118
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	806,449	1,245,118
少数株主に係る四半期包括利益	△229	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	和装関連事業	金融サービス 事業	その他の事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	12,057,250	367,796	26,234	12,451,281	—	12,451,281
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	32,610	1,500	34,110	△34,110	—
計	12,057,250	400,406	27,734	12,485,391	△34,110	12,451,281
セグメント利益 又は損失(△)	1,164,784	285,934	△13,235	1,437,483	△6,690	1,430,793

(注) 1 セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	和装関連事業	金融サービス事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	12,424,078	427,751	12,851,830	—	12,851,830
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	32,032	32,032	△32,032	—
計	12,424,078	459,784	12,883,862	△32,032	12,851,830
セグメント利益	1,804,358	328,177	2,132,536	△7,468	2,125,067

(注) 1 セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

なお、その他の事業を営む就職エージェント(株)の当社が所有する全株式を平成22年6月18日に売却したため、当第3四半期連結累計期間においては、当セグメントの売上高及びセグメント利益はありません。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成23年10月26日の取締役会において、会社法第178条の規定に基づく自己株式の消却を行うことを決議し、11月10日に実施いたしました。この結果、当第3四半期連結累計期間において、自己株式が866,000千円、資本剰余金が2千円、利益剰余金が865,997千円それぞれ減少しております。